



市大キャラクター
『ヨッチー』

金沢区から郊外まちづくりの課題を考える 大学 COC 事業シンポジウムを3月16日(木)に開催

横浜市立大学は、平成 25 年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に採択された「環境未来都市構想推進を目的とした地域人材開発・拠点づくり事業」の一環として、「新時代の郊外まちづくり—横浜市金沢区からの発信—」をテーマとしたシンポジウムを平成 29 年 3 月 16 日（木）に開催します。

本学は、昨年度と同シンポジウムをきっかけに、京浜急行電鉄株式会社及び金沢区と産学官連携の取組「空き家利活用プロジェクト」を進め、地域に密着した空き家利活用の仕組みを検討し、その実現に向けて取り組んできました。また、高齢化という課題を抱える金沢区の並木地区に大学サテライト拠点を設置し、「コミュニティの活性化」、「健康に暮らせるまちづくり」に継続的に取り組んでいます。

今回のシンポジウムでは、これらの実績を踏まえ、さまざまなゲストを迎えて、金沢区の「空き家利活用」「エリアマネジメント」という課題解決の視点から、今後の「郊外まちづくり」の方向性を探ります。

【開催概要】 ※詳細は別添のチラシをご覧ください。

日 時 平成 29 年 3 月 16 日（木）13：30～17：00（受付 13：00～）

会 場 横浜市立大学 金沢八景キャンパス カメラホール（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

定 員 300 名（事前予約制） **参加費** 無料

<プログラム>

ごあいさつ 横浜市立大学 学長 窪田 吉信
趣旨説明 横浜市立大学 COC 事業推進責任者 国際総合科学群 教授 鈴木 伸治
「新時代の郊外まちづくりに必要なこと」 横浜市立大学国際総合科学群 教授 齊藤 広子

第 1 部 住宅ストックを活用した新しい住まい方

「金沢区の空家の現状と利活用について」 横浜市金沢区長 國原 章弘 氏
「金沢区における京急沿線のまちづくりの取り組み」 京浜急行電鉄株式会社常務取締役 本多 利明 氏

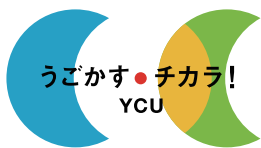
第 2 部 関係主体の連携による地域の自主的運営—郊外型エリアマネジメント

「エリアマネジメントの動向と今後」 法政大学現代福祉学部 教授 保井 美樹 氏
「横浜市次世代郊外まちづくりにおけるエリアマネジメント」 横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進担当部長 秋元 康幸 氏
「横浜金沢シーサイド地区の取り組み」 横浜市立大学国際総合科学群 准教授 中西 正彦

第 1 部、第 2 部ともパネルディスカッションを実施します。



※ 取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先に 3 月 15 日（水）までにお申し込みください。



平成 25 年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」選定取組
環境未来都市構想推進を目的とした地域人材開発・拠点づくり事業

平成 28 年度横浜市立大学 COC 事業 シンポジウム

新時代の郊外まちづくり — 横浜市金沢区からの発信 —

平成 29 年 3 月 16 日（木）

13：30～17：00
(受付開始 13：00)

金沢八景キャンパス
カメラアホール

入場
無料

「新時代の郊外まちづくりに いま必要なこと」

横浜市立大学国際総合科学部まちづくりコース長
教授 齊藤 広子

第 1 部 住宅ストックを活用した 新しい住まい方

「金沢区の空家の現状と
利活用について」

横浜市金沢区長 國原 章弘 氏

「金沢区における京急沿線の
まちづくりの取り組み」

京浜急行電鉄株式会社

生活事業創造本部
まち創造事業部長
常務取締役 本多 利明 氏

第 2 部

関係主体の連携による 地域の自主的運営 — 郊外型エリアマネジメント

「エリアマネジメントの動向と今後」法政大学現代福祉学部教授 保井美樹 氏

「横浜市次世代郊外まちづくりにおけるエリアマネジメント」

横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進担当部長 秋元 康幸 氏

「横浜金沢シーサイド地区の取り組み」

横浜市立大学国際総合科学部まちづくりコース准教授 中西 正彦



←こちらの QR コードから
お申込みいただけます。

定員 300 名

申込：研究基盤課地域貢献担当（COC 事業担当）

TEL/FAX 045-787-2205 E-mail coc@yokohama-cu.ac.jp

主催：公立大学法人横浜市立大学

後援：横浜市温暖化対策統括本部、横浜市政策局、横浜市金沢区



FAX

横浜市立大学COC事業シンポジウム申込書

FAX

045-787-2205

045-787-2205

		新時代の郊外まちづくりー横浜市金沢区からの発信ー				事務処理欄	
ふりがな						開講日	
氏名						3/16	
住所 (職場の場合はご所属もご記入ください)	自宅 職場 〒						
電話 (連絡の取れる番号)	自宅 職場 携帯電話	FAX		自宅 職場			
Eメールアドレス							
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
職業	会社員 アルバイト・パート	公務員	教職員 主婦	団体職員 無職	医療・福祉従事者 その他(自営	学生
参加動機 期待することなど							
このシンポジウムを 何でお知りになりましたか?	○をお付けください。 横浜市大ホームページ 横浜市大エクステンション通信(メルマガ) 広報よこはま ダイレクトメール ちらし (入手先: エクステンション講座にて・横浜市大キャンパス・横浜市大病院(福浦・浦舟)・ 市役所/区役所・地区センター・図書館・駅) その他()						

- 上記に必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。
- E-mailの場合は、上記の必要事項を表面の申込先に送信してください。
- E-mail・FAXでのお申込みについては、翌営業日までに確認の連絡をいたします。連絡がない場合は、必ずお問合せください。
- 災害や交通事情等により開催を中止することがあります。その際には可能な限りご連絡いたしますが、ご不明の場合にはお手数です

が表面申込先までお問合せください。

- 参加をお取り止めになる場合は、お早めにご連絡ください。
- ご記入いただきました個人情報につきましては、条例に基づいて適切に取り扱い、運営のためのみに使用させていただきます。また、本学から講座開催のご案内をさせていただくことがございます。今後のご案内送付をご希望でない場合は、お手数ですがご連絡をお願いいたします。

PROGRAM

13:30 ごあいさつ 横浜市立大学学長 窪田 吉信
趣旨説明 横浜市立大学 COC 事業責任者 教授 鈴木 伸治

13:40 ~ 「新時代の郊外まちづくりにいま必要なこと」
横浜市立大学国際総合科学部まちづくりコース長 教授 齊藤 広子

第1部 住宅ストックを活用した新しい住まい方

14:10 ~ 「金沢区の空家の現状と利活用について」
横浜市金沢区長 國原 章弘 氏

14:25 ~ 「金沢区における京急沿線のまちづくりの取り組み」
京浜急行電鉄株式会社 生活事業創造本部
まち創造事業部長 常務取締役 本多 利明 氏

14:40 ~ 討論

15:10 ~ 休憩

第2部 関係主体の連携による地域の自主的運営

ー 郊外型エリアマネジメント

15:20 ~ 「エリアマネジメントの動向と今後」
法政大学現代福祉学部 教授 保井 美樹 氏

15:40 ~ 「横浜市次世代郊外まちづくりにおけるエリアマネジメント」
横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進担当部長 秋元 康幸 氏

16:00 ~ 討論

16:40 ~ 「横浜金沢シーサイド地区の取り組み」
横浜市立大学国際総合科学部まちづくりコース准教授 中西 正彦

17:00 閉会

GUEST SPEAKER

保井 美樹 (やすい みき) 氏

法政大学現代福祉学部教授

早稲田大政治学士、NY大都市計画修士、工学博士(東京大学)。米Institute of Public Administration、世界銀行、東京市政調査会、東京大等を経て、2004年より法政大。エリアマネジメント、官民連携まちづくりを専門とし、研究の傍ら、各地で実践の支援を行う。全国エリアマネジメントネットワーク副会長。近著に『新版エリアマネジメント』(共著、学芸出版社、2015)、『新コモンズ論』(共編著、中央大学出版部、2016)等。

「地(知)の拠点整備事業(大学COC※事業)」

※Center of Community

「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」とは、大学等が自治体を中心に地域社会と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的とする文部科学省の事業です。平成27年度から「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」として継続しています。このシンポジウムは、横浜市立大学が平成25年度この事業に採択された「環境未来都市構想推進を目的とした地域人材開発・拠点づくり事業」の中で開催するものです。